

令和8年度 事業計画

昨年の本県の外国人延べ宿泊者数は、ニューヨーク・タイムズの「2025年に行くべき52か所」に富山が選定された効果もあり、前年より30%増の約32万人で、特に米国をはじめ欧米等から本県への旅行者は過去最高を記録しました。

本年、県東部では、立山黒部アルペンルートが全線開業55周年の節目を迎えます。また、黒部峡谷鉄道では能登半島地震被害からの復旧工事の年内完了を目指すとしており、「黒部宇奈月キャニオンルート」のツアー開始も期待されます。

一方、県西部では、射水市の「放生津八幡宮祭の曳山・築山行事」が、昨年12月、ユネスコ無形文化遺産に登録されました（高岡御車山祭の御車山行事、魚津のタテモン行事、城端神明宮祭の曳山行事に続き、県内では4つめ）。また、次世代型ネイチャーパークとして南砺市城端で整備が行われている「プレイヤーズパーク」が来年初夏に開業する予定です。

当機構では、こうした動きを好機としてとらえつつ、県、市町村、観光関係団体、事業者との連携のもと、データ主導型の観光マーケティングを推進することとし、旅行者データの収集・分析、冬季の誘客強化をはじめとする観光資源の磨き上げ・プロモーションに注力してまいります。

また、データ分析による科学的根拠を基にした「観光地域づくり法人形成・確立計画」の作成等、令和9年のDMO更新登録に向けた準備を進めてまいります。

- 1 データ主導型観光マーケティング戦略を推進するため、観光統計サイト「TOY TOS」の機能強化や持続的運用、データ収集方法の改善を図るほか、本サイトを活用できる人材の育成を行う。
- 2 県内の観光協会及び会員企業との連携を強化し、観光データの提供や観光資源の掘り起こし、磨き上げなどの支援や商品造成に取り組む。
- 3 旅行者の満足度低下の主要因「天候・景観ギャップ」の解消を図るため、女性視座に基づく自治体・観光協会等への個別提言等を行う。
- 4 富山県観光ウェブアンケートを宿泊施設と共同で実施するとともに、収集した宿泊データの調査・分析を行う。
- 5 SNS広告やインフルエンサーを活用したPRなどを通じて、効果的に富山県の魅力発信を行う。
- 6 冬季誘客を図るため、観光事業者・宿泊施設・自治体と連携し、冬季観光コンテンツ創出を図る。

- 7 公共交通機関でのアクセスが困難なイベント等に対して、シャトルバス運行の実証実験（原則有償）の支援を行う。
- 8 主要マーケットである首都圏や関西圏、中京圏のほか近隣県での出向宣伝や旅行会社との商談会などに積極的に取り組む。
- 9 県内産業観光を組み入れたツアーへの助成を実施し、産業観光の推進を図る。
- 10 県内スキー場の活性化を図るため、県内スキー場の相互の連携を図るとともに、プロモーション等を行う。
- 11 教育旅行の誘致拡大のため、ＪＲ・北陸三県等と連携しながら、北陸新幹線の利便性のＰＲ、首都圏及び関西圏の教育旅行取扱旅行会社への働きかけを強化する。

令和8年度 事業計画 事業一覧

自 令和8年4月 1日
至 令和9年3月31日
(単位:千円)

	事業名称	R8予算額	事業概要
I 観光宣伝・普及活動事業費			
(自主事業)			
1	一般消費者向け観光PR事業	23,000	
(1)	SNS等を活用した県内PR事業	3,500	知名度のあるインフルエンサーを起用し新規観光資源のPRを行う。また、プレスリリース媒体を積極的に利用し効果的なプロモーションを行う。
(2)	富山県観光客誘致宣伝事業	2,500	首都圏、中京圏や関西圏など県外において、富山県への観光客誘致PRを行う。
(3)	観光展出版事業	500	県外のイベント等に参加し、観光パンフレット配布等の宣伝PRを行い、観光客の誘致を図る。
(4)	近県観光客誘致活動事業	300	近隣県の主要な駅、高速道路SA・PA等において観光パンフレット配布等の宣伝PRを行い、マイクロツーリズムの促進、観光客の誘致を図る。
(5)	各市町村情報発信事業	700	各市町村との連携により観光地のさらなる賑わい創出を行うとともに、各市町村PRコーナー等を設けて、県内の魅力の情報発信場所として提供する団体等に対し助成する。
(6)	都市圏大型広告事業	1,000	立山黒部貫光(株)、黒部峡谷鉄道(株)及び立山黒部観光宣伝協議会との共同事業により、首都圏の主要駅等において、大規模な広告を実施するとともに、観光展を開催し、富山県及び立山黒部地区の大型観光PRを行う。
(7)	【拡】着地型旅行商品販売促進事業	10,000	着地型旅行商品の企画・販売を行う。
(8)	【拡】冬季観光誘致・観光資源創出事業	4,500	観光事業者・宿泊施設・自治体と連携し、冬季における新規観光コンテンツの創出を図る。

(単位:千円)

	事業名称	R8予算額	事業概要
2 旅行代理店向け観光PR事業		6,400	
(1)	エーгент等出向宣伝・商品造成事業	2,300	旅行会社や旅連の出向宣伝(キャラバン)への協力を通じ、誘客について大手エーгентに働きかけるほか、地域の有力な商品造成を行っている中小エーгентに富山の情報を発信する。また、マスコミ各社への富山の魅力の情報発信を行う。
(2)	観光説明会・商談会開催事業	300	県や機構、北陸三県誘客促進連携協議会(JR)、北陸三県観光連盟及び(一社)中央日本総合観光機構等が主催する観光説明会等に参加する。
(3)	エーгент招聘・視察経費等助成事業	3,100	大手旅行会社の商品企画担当者等を招聘し、県内観光関係者との商談会を開催すること等により県内の復興状況をPRするとともに、旅行商品の造成、観光客の増大を図るほか、旅行会社社員の現地視察や素材調査に対して助成する。 ※助成金額 1事業所当たり3人分までの交通費及び宿泊費等(上限1人当たり5万円) また、エンドユーザーと接する店頭営業担当者を招聘し、オフとなる冬季の富山単独商品の販売につなげる。
(4)	修学旅行視察経費等助成事業	700	富山県への修学旅行の誘致増大に寄与するため、修学旅行の富山県方面の新規調査を行う学校等に対し、助成を行う。 ※助成金額 1校当たり3人分までの交通費及び宿泊費等
3 観光PR資料作成事業		3,200	
(1)	【拡】富山のベストショット整備事業	1,000	県内の主要観光資源の優れた映像等デジタル素材の整備を進め、観光資源資料作成の映像素材等として広く提供する。
(2)	富山県内観光スポットPR事業	1,200	富山の風景写真を活用したPR資料等を作成し、県内観光地への誘客につなげる。
(3)	ノベルティ作成事業	1,000	ノベルティを作成し、県内観光地のPRに活用する。

(単位:千円)

	事業名称	R8予算額	事業概要
(富山県等負担事業)		40,000	
1	富山駅観光総合案内所運営事業	40,000	富山駅構内の観光案内所における多言語対応やレンタルサービス等国内外からの旅行者へのサービス充実を図る。(県1/3・1/2、富山市2/3・1/2)
(富山県補助事業)		17,660	
1	各種観光展・宣伝活動事業(説明会、パブリシティ、キャンペーン等)	1,216	富山県と共同で県内外にて宣伝活動を行う。(県10/10)
2	新聞・雑誌・ラジオ等広告事業	4,261	県内外の新聞、雑誌、ラジオ等の媒体を通して富山県の魅力を情報発信し、観光客の誘致を図る。(県10/10)
3	観光パンフレット作成等事業	3,234	観光ガイドBOOK「旅するとやま」の改訂、印刷製本、電子本での配信を行う。(県10/10補助)
4	富山県観光客誘致宣伝事業(パンフレット発送等)	3,013	首都圏、中京圏や関西圏など県外において、説明会等を行うとともに、一般客からの請求に応じて観光パンフレット等の送付を行う。(県10/10補助)
5	観光コンシェルジュ配置事業	2,738	観光案内機能の充実に向けて、コンシェルジュを配置し、県内全域の観光・交通・宿泊情報等の案内を行う。(県10/10)
6	全国広域観光振興事業拠出金	1,698	公益社団法人日本観光振興協会により、全国的に効果が及ぶ観光振興事業、全国的なモデル事業等を実施する。(県10/10)
7	北陸三県観光連盟共同事業負担金	1,500	北陸三県観光連盟等で構成する北陸三県観光連盟共同事業推進協議会により、出向宣伝、旅行会社訪問、商談会、旅行雑誌社招聘等の北陸広域観光宣伝事業を実施する。(県10/10)
(富山県等委託事業)		3,250	
1	教育旅行誘致促進事業	3,250	旅行会社への出向宣伝や専門誌への出稿、北陸三県で連携した旅行会社・公立学校長を対象とする現地研修会や説明会を実施する。(県10/10)

(単位:千円)

	事業名称	R8予算額	事業概要
Ⅱ 観光振興整備事業費			
(自主事業)		8,850	
1	富山県内産業観光推進事業	1,800	富山県の産業観光推進に寄与するため、県内産業観光を組み入れたツアーに対し助成を行う。
2	立山黒部観光宣伝協議会等各種負担金	2,500	立山黒部観光宣伝協議会等、県内観光団体等への支援を行う。
3	地域イベント助成事業(富山まつりほか)	300	富山まつり、その他の地域イベント等に対し、定額助成を行う。
4	定期観光バス助成事業(富山市)	250	富山市観光協会が運行する富山市定期観光バス事業に対し、定額助成を行う。
5	空港観光ガイド設置事業	1,000	富山きときと空港ターミナルビル1階国内線到着ロビーにおける観光ガイドの設置を支援する。 ・観光・物産等の案内 (マップ、観光パンフレットの配付等) ・観光地等への交通アクセスの案内 等
6	スキー場支援事業	2,000	県内8スキー場のプロモーションを実施する。
7	【新】シャトルバス運行実証実験支援事業	1,000	集客力があるものの公共交通機関でのアクセスが困難なイベントに対し、シャトルバス運行(原則有償)の経費を一部助成する。
(富山県補助事業)		480	
1	地域イベント助成事業	480	地域イベント等に対し、定額助成を行う。(県10/10補助)

(単位:千円)

	事業名称	R8予算額	事業概要
Ⅲ DMO活動事業費			
(富山県等補助事業)		105,297	
1	【新】データ分析・活用基盤づくり事業	17,000	観光統計サイト「TOYTOS」の機能強化、効果的な運用、データ収集方法の改善を図るほか、本サイトデータを活用できる人材の育成を行う。(県1/2、市町村1/2)
2	データ分析・活用推進事業	14,000	観光統計サイト「TOYTOS」など観光データの解析・分析・提供を行い、市町村や観光協会、観光事業者と連携しながら観光マーケティングを推進する。(県2/3、市町村1/3)
3	地域におけるデータ収集等のための連携強化事業	800	市町村や観光協会等とのDMO事業の調整や、とやま観光マーケティングLABOにおけるデータ公開、観光資源の磨き上げ・掘り起こし、観光情報の収集を行う。(県2/3、市町村1/3)
4	観光マーケティング戦略会議運営等事業	750	有識者、観光関係事業者等で構成する「観光マーケティング戦略会議」において、DMOの取り組みを報告し、方向性について意見を伺う。(県2/3、市町村1/3)
5	まるごと旅行商品化プロジェクト実施事業	22,700	市町村・観光協会・観光事業者等をサポートしながら着地型旅行商品を造成し、個人及び旅行会社向けに販売・販促・受付・精算業務等を行う(県2/3、市町村1/3)
6	観光資源重点磨き上げ支援プロジェクト実施事業	21,697	市町村等と連携し、四季を通じて県内の上質なライフスタイルを体験できる富山ならではの観光資源の掘り起こし・磨き上げを行う。(県1/2、市町村等1/2)
7	マーケティングデータに基づくPR事業	12,750	とやま観光ナビの発信力強化、メディアやSNSを活用した富山の魅力拡散等を実施する。(県2/3、市町村1/3)
8	データ主導型観光マーケティング普及啓発事業	400	DMOの取り組みについて、関係者に理解を深めてもらうための講演会を開催する。(県2/3、市町村1/3)
9	国内外の来訪者人流調査及び活用促進	8,000	富山県への来訪者「動態」データの共有の仕組みづくり(県2/3、市町村1/3)
10	【新】マーケティング戦略個別支援事業	7,200	旅行者の満足度低下の主要因「天候・景観ギャップ」の解消を図るため、女性視座に基づくペルソナ作成とカスタマージャーニー作成を行うことにより観光資源の磨き上げを行う。(県1/2、市町村1/2)